

第32回全国大学等遺伝子研究支援施設 連絡協議会総会 開催

全国大学等遺伝子研究支援施設連絡協議会(大学遺伝子協)は、我が国における遺伝子研究・遺伝子組換え研究の発展のために活動しています。

今年度は本学が総会幹事を担当し、平成28年11月10日(木)に当センターのセミナー室で幹事会を、11日(金)から12日(土)にかけてホテルエピナール那須(那須町)で総会・情報交換会及び研修会を開催しました。



いちご研究所と共同研究契約を締結

本センターは、今年度より研究に関する地域貢献事業の一環として、栃木県農業試験場いちご研究所と共同研究契約を締結しています。スカイベリーの高品質化・安定生産技術の確立に最先端の解析技術をもって寄与するものと期待されています。

花王(株)との共同研究スタート!

平成28年10月1日に芋川玄爾特任教授を迎え、花王(株)との共同研究が始まりました。

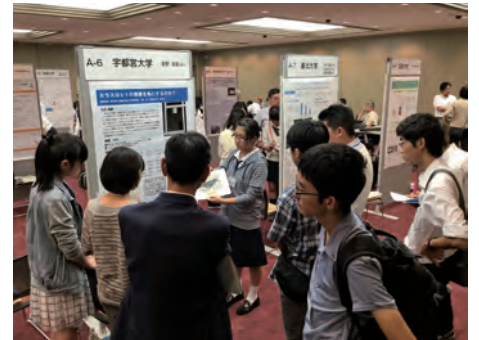
本共同研究では、これまで花王(株)と進めてきた事業等を通じて培われた本学バイオサイエンス分野の研究力を応用し、花王(株)が進める開発研究の発展を図るべく、研究指導の実施等による人材育成及び産学連携を推進しています。

特にセラミド代謝異常、養殖魚飼料、雑草などのケミカルに関する共同研究を推進しています。



iP-U 受講生が活躍

今年2年目を迎えたiP-Uでは、新たな63名の受講生(基盤プラン)と昨年に引き続き2年目となる22名の受講生(才能育成プラン)が、



未来の科学技術者、教育者、起業家等を目指し、大いに奮闘しています。8月に行われたGSC全国受講生研究発表会では、宇中女高 星野成美さんが優秀賞を受賞し、日本学生科学賞栃木県展覧会では、最優秀賞3点のうち2点を本iP-U受講生が占めるなど、担当教員の指導の下で実施している調査や研究等では多くの成果を挙げています。また、これらの成果は、「人工生命とロボットに関する第22回国際シンポジウム」「動物学会第87回沖縄大会」「日本土壌肥料学会関東支部大会」等の学会でも発表しています。

JSTのERATO「オルガネラ反応クラスター」に 児玉 豊 准教授が参画

本プロジェクトは、物質生産に最適な植物個体の作出や、植物個体の機能改変に向けた基盤的な知識を構築することを目指しています。植物細胞を創薬・食料生産・化学産業に最適化する技術的な基礎を確立することが期待される画期的な研究です。児玉豊准教授は理化学研究所と連携し、オルガネラ相互作用グループリーダーを担当しています。

受賞等

- ◆謝肖男助教が「根寄生植物の種子発芽刺激物質ストリゴラクトンの構造解析研究」に関する研究に対して日本農学進歩賞(主催:公益財団法人農学会)を受賞しました。本研究は寄生雑草の生態を解明し、効率的な防除法を生み出すことにつながる技術への応用が期待されています。
- ◆米山弘一教授がトムソンロイター社の論文引用動向分析による影響力の高い上位1%の研究者として「Highly Cited Researchers 2016」に2年連続で選出されました。

平成28年度後半活動状況

シンポジウム・セミナー・研究会

日付	時間	内容	人数
10/17 (月)	14:00-15:00	第41回C-Bioセミナー 「食薬資源由来新規機能成分の探索と分子メカニズム解明」 磯田 博子 教授 (筑波大学生命環境科学系/北アフリカ研究センター)	30名
11/11 (金)	10:00-11:00	第42回C-Bioセミナー 「特異な生命現象に関わるキノコ由来の化合物たち」 河岸 洋和 教授 (静岡大学 グリーン科学技術研究所)	30名
12/2 (金)	14:00-19:30	オプトバイオシンポジウム	130名
1/27 (金)	15:00-16:00	第43回C-Bioセミナー 「オルガネラ動態から植物高次機能を考える (運動~接着~分解)」 及川 和聡 特任助教 (新潟大学 農学部)	26名
1/27 (金)	16:00-17:00	第44回C-Bioセミナー 「地球環境問題解決に向けた白色腐朽菌の利用に関する研究」 平井 浩文 教授 (静岡大学 農学部)	28名
2/20 (月)	10:00-17:00	C-Bioカンファレンス	67名

講習会

日付	時間	内容	人数
11/4 (金)	12:50-16:00	放射線障害防止のための教育・訓練 (応用生命化学科) 1回/全2回	37名
11/15 (火)	16:00-18:00	Linux講習会「RNA seqで行う発現差解析3」	4名
11/17 (木)	12:50-16:00	放射線障害防止のための教育・訓練 (応用生命化学科) 2回/全2回 放射線障害防止のための教育・訓練 (補講および再教育)	37名 7名
1/19 (木)	16:00-18:00	Linux講習会「アノテーション演習1」	6名
2/21 (火)	16:00-18:00	Linux講習会「アノテーション演習2」	5名
3/22 (水)	16:00-18:00	Linux講習会「ゲノム解析演習1」	5名
3/23 (木)	16:00-18:00	Linux講習会「ゲノム解析演習2」	5名

高校生・中学生・小学生向け講座 ※「平成28年度ひらめき☆ときめきサイエンス」は日本学術振興会の支援を受けて開催しています

日付	時間	内容	人数
10/8 (土)・10/22 (土)	10:00-16:30	ひらめき☆ときめきサイエンス 科学実験講座「植物の動き・形と環境の科学」	33名
10/15 (土)	10:30-15:30	iP-U基盤 プラン選択科目A「メダカのDNA鑑定」	8名
10/2 (日) ~ 3/ 未 全13回他		iP-U 才能育成プラン	7名
10/17 (月) ~ 2/27 (月) 全13回	13:00-15:00	宇都宮女子高等学校スーパーサイエンスハイスクール (SSH)	12名
10/20 (木) ~ 2/9 (木) 全6回	13:00-15:00	白鷗大学足利高等学校スーパーサイエンスハイスクール (SSH)	4名
11/25 (金)・1/27 (金)	10:00-15:30	佐野日本大学高等学校スーパーサイエンスハイスクール (SSH)	70名
12/29 (木)・2/4 (土)	10:00-15:00	栃木県立足利高等学校スーパーサイエンスハイスクール (SSH)	6名
1/9 (月)	10:30-15:30	iP-U基盤 プラン選択科目A「ミジンコの生態~その驚くべき環境適応能力~」	5名
2/4 (土)	10:30-15:30	iP-U基盤 プラン選択科目A「植物遺伝子と環境応答」	11名

新規導入およびデモ機器説明会・技術セミナー

日付	時間	内容	人数
1/24 (火)		ライカ社製顕微鏡カメラ制御ソフト「LAS X」導入説明会	8名
1/31 (火)		テカン社製マルチ検出モードプレートリーダー「Spark 10M」導入説明会	5名
2/28 (火)		島津製作所 BioSpec-nano デモ機器説明会	4名
2/28 (火)		Thermo Fisher Scientific社 NanoDrop One デモ機器説明会	7名

施設見学

日付	時間	内容	人数
10/13 (木)	10:30-12:00	印中協力連盟 施設見学	23名
10/27 (木)	10:30-12:00	国立マレーシア・サラワク大学宇大訪問団 施設見学	14名
11/8 (火)・11/10 (木)	9:30-17:00	SAKURA science (カンボジア農業大学) 特別講義・施設見学	11名
11/10 (木)	16:00-17:00	名城大学 施設見学	5名

学生実験

日付	時間	内容	人数
12/6 (火) ~ 1/31 (火) 全7回	12:50-16:00	生物資源科学科A 2年生	36名
12/7 (水) ~ 2/1 (水) 全7回	12:50-16:00	生物資源科学科B 2年生	34名

宇都宮大学バイオサイエンス教育研究センター

Center for Bioscience Research & Education, Utsunomiya University
〒321-8505 宇都宮市峰町350 Mine-machi 350, Utsunomiya 321-8505, JAPAN
TEL:028-649-5527 FAX:028-649-8651
<http://c-bio.mine.utsunomiya-u.ac.jp/>